

# kigokoro

EIDAI Corporate PR Magazine Autumn 2024 / vol.21



kigokoro

Autumn 2024 / vol.21

第21号 令和6年10月1日発行  
編集・発行：永大産業株式会社 事業管理部 広報課  
〒559-8658 大阪市住之江区平林南2-10-60 TEL:06-6684-3058 FAX:06-6684-3051



## 無骨さゆえの、研ぎ澄まされた上質さ

アイアンの素材感を最大限に引き立たせるため、  
いっさいの無駄を省いた洗練されたデザインの手摺です。  
EIDAIの「ソリッドアイアン」は、空間のなかでいっそうの存在感を放ちます。



木を活かし、よりよい暮らしを

EIDAI

永大産業株式会社  
www.eidai.com

お客様相談センター

☎ 0120-685-110

【受付時間】平日・土曜日9:00~18:00(休業日:日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始)

EIDAI ショールームでお確かめください。

EIDAI SR

検索





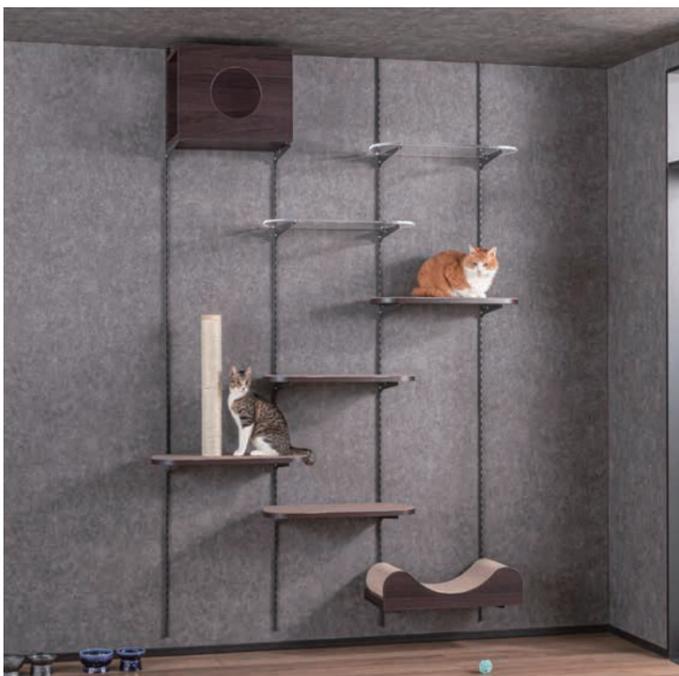
# 「愛猫」と「人」が安全・快適に暮らせるお部屋づくり フリーハンギングダシエルフ

ペット対応アイテム

「愛猫」と「人」が安全・快適に暮らせるお部屋づくり  
ペットも大切な家族の一員と考える人へ。当社の可変型収納棚「フリーハンギングダシエルフ」の新たなバリエーションとして、ペット(猫)対応アイテムを2024年5月に発売しました。



詳細はこちら



■フルセットプラン  
新築だけでなく、リフォームでの後付けも可能です。



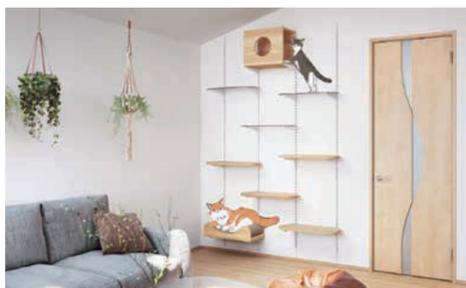
■ラウンド棚板  
最大耐荷重20kg



■アクリル棚板  
イラストあり



■ワイドプラン



■スタンダードプラン



■コーナープラン



■コンパクトプラン

猫の個性や成長に合わせて  
フレキシブルなプランニングが可能

猫の飼育頭数は年々増加傾向にあり、当社にもペット対応製品のご要望が寄せられていました。そこで着目したのが、2016年に発売した「フリーハンギングダシエルフ」の「可変性」です。壁面に固定する棚受けレールを使い、簡単に棚板の配置を変えられるという特長を最大限に活かすことで、ペット(猫)に対応できる今回の新製品が生まれました。

棚受けレールに取り付けるアイテムは、猫の本能や習性を考えた5種類をラインナップ。キャットステップとして使える木製棚板は、室内で暮らす猫に必要な「上下運動」を促すものです。同じ用途のアクリル棚板は、下から愛猫が見えるフォトジェニックな透明性にもこだわりました。また、狭い場所に隠れて安心したい猫のためには穴あきボックスを。さらに、リラクゼーションスペースとしても使える曲線形の爪とぎボックスや、爪とぎ用の麻ボールが付いた棚板は、猫用品の人気ブランド「猫毛」の商品を使用しています。

各アイテムのデザインや機能性は、棚板の角を丸めたり、一部のアイテムに付けた滑り止めマットを手洗い可能にするなど、猫も人も安全・快適で楽しく過ごせるように配慮しました。いずれも猫の個性や成長に合わせてフレキシブルに高さを32mmピッチで変えられたり、左右の配置を変えることができます。また、後からアイテムを増やすことも可能です。棚受けレールを間柱と同じ45.5mm間隔で取り付ける設計にすることで、新築だけでなく、リフォームでの後付けにも対応します。当社では今後、幅広いチャネルで情報発信し、この新製品の拡販に努めてまいります。

●詳しくは右上の二次元コードからご覧ください。

開発者の声

## 「愛猫」と「一緒に暮らす人」の気持ちを知ることからスタート

通常、製品を使うのは「人」ですが、今回は「猫」も加わります。猫がいる暮らしの「リアル」を知るため、開発者が最初に取り組んだことは…?



棚受けレールに取り付けるアイテムは、猫の種類やライフステージなどに合わせて細かく高さ調整が可能。



「ヒアリングで爪とぎは必須と感じました」と藤井。

猫もいるので、飼い主さんがマットを取り外して洗えるように…とも意見しました。藤井 見た目のデザインでは、通常のフリーハンギング

まずは、企画段階のコンセプトからお聞かせください。

楢田「フリーハンギングダシエルフ」の特長を活かすことで、アイテムの配置や追加が自由になります。そのメリットを最大化しつつ、猫と飼い主さん双方の気持ちに寄り添った製品にしようと考えました。そこは最後までブレませんでしたね。

ペット対応アイテムだからその開発ハードや、こだわった点があれば。

藤井 実は開発メンバーは、私を含め誰も猫を飼っていません。そのため、本などで猫について勉強するところから始めました。猫カフェにも行きましたし、社内で猫を飼っている人を集めて困りごとをヒアリングしたり。原田さんにもよく助けてもらいました。原田 私は販売担当ですが、猫を飼っているので、棚板の試作品をうちの猫で試したんです。木製棚板はすべりやすいか?と開発メンバーに伝え、フェルト素材のすべり止めマットを付けることにしました。中には吐き戻しをしやすい

他社製品と比較して、この新製品の優位性はどこにあるとお考えですか。

藤井 今回、2400mmの高さまで対応する棚受けレールを新たに設計しました。天井いっぱいまで壁面を有効活用できますし、現場で取り付け位置に迷うこともないと思います。楢田 棚だけでなく、穴あきボックスのような「箱まで動く」ところに新しさがあるんじゃないでしょうか。当社がこれまで木工技術を磨く中で培ってきた、耐荷重を確保するノウハウなども活かすことができました。原田 可変性によって、猫の年齢や種類など、個性に合わせて生涯使うことができ、棚板と組み合わせて使用できる「猫毛」のアイテムも交換時期が来たら当社のWEBショップで購入可能です。ぜひ、愛猫との暮らしを末長くお楽しみいただきたいと思います。



内装システム事業部 商品部長(現 総合研究所長) 楢田 潔司  
内装システム事業部 商品部 商品開発一課 原田 尚子  
内装システム事業部 商品部 商品開発一課 藤井 寛子

# 大阪欄間の技術技法を活かし、時代に合ったものづくりを

欄間はかつて多くの家庭で見られ、採光や通風、装飾の役割を果たしながら、気品と親しみやすさを兼ね備えた装飾品として、日常生活に溶け込んでいました。しかし、日本建築と和室の減少により、需要は減少しています。

今号では、国指定の伝統工芸士として欄間や神社仏閣の彫刻を手掛けている木下文男様と、欄間製作の技術を受け継ぎながらも、従来の形にとらわれない作品を展開しているご息女、大阪府伝統工芸士の木下朋美様にお話を伺いました。



木下らんま店  
木下文男様  
木下朋美様

まずは木下らんま店様についてお教えください。

当店は1969年(昭和44年)に、大阪銘木市場がある摂津市で創業しました。1979年(昭和54年)には、私が日本の伝統工芸士に、2015年(平成27年)には長女の朋美が大阪府伝統工芸士に認定され、400年の歴史を持つ大阪欄間の伝統を受け継いでいます。

かつては「欄間のない家は二級品」と言われるほど、欄間ほどの住宅にも欠かせない存在でした。しかし、阪神淡路大震災をきっかけに、建て替えられる住宅から和室がない家が増えていき、それに伴って欄間を設置する家が減ったことで、需要は次第に減少してしまいました。それでもなお、欄間を取り付けたいというお客様のために、当店では素材の選定から木取り、デザイン決め、仕上げまでを一貫手作業で行い、お客様に喜んでいただける作品作りを心掛けています。納得がいく作品を作るために、時にはお客様と共に銘木を市場で選び、何度もデザインを練り直すこともあります。

大阪欄間についてお教えください。



欄間とは、隣の部屋に置かれた蘭の香りを漂わせるために、部屋の上部に設けられたことから「らんま」と名付けられたと言われています。欄間は、部屋と部屋の間や廊下と部屋の間、設けられ、美しい彫刻や絵画で飾られるとともに、採光と通風を促進し、室内環境を快適にする役割を果たしてきました。鴨居や長押と天井の間を壁ではなく欄間を用いることで、ふすまを閉めても室内に光が入り、風も通るので、湿度の高い日本でも過こ



大阪欄間

最近は欄間以外の作品も作られていますね。

阪神淡路大震災以降、欄間の受注は減少しました。最近の頻繁な災害も影響しているかもしれません。そこで、欄間製作で培った技術を他の分野に活かすため、神社仏閣の梁などに龍や獅子の彫刻を施したり、干支の置物や装飾品を作るようになりました。また、彫刻の技術を活かして、欄間製作とは異なる視点や感性で、小皿のセットや手鏡、食器棚(みずや)、眼鏡ケースなども作り、展示会で販売しています。

欄間製作の技術は朋美様に受け継がれているんですね。



透かし彫り欄間

もともとは荷造りや発送の手伝いをしていたのですが、彫刻に興味を持ち、自分も欄間職人として働きたいと考えようになりました。しかし、欄間の受注が減少していく中で、昔ながらの欄間にこだわることで職人の存在が消えてしまうのではないかと危機感を抱きました。そこで、欄間製作の技術を活かしながらも、新しい何かを作ることで「職人の技」を残す方法を模索しました。その結果、現代のライフスタイルに合ったものづくり

とを、もっと多くの人に知ってもらいたい」と心から思っています。moccaに「らんま職人の花小皿セット」という名前が付いているのは、その想いからです。以前、あるお施主様が自宅に欄間を設置したいと大工さんに相談したところ、その大工さんはどこで欄間が作られているのかわからなかったそうです。欄間を求めている人がいても、職人の存在が知られていなければ、作品を提供することができません。まずは大阪欄間を広く知ってもらうため、広報活動と想って商品開発と情報発信に取り組んでいます。

これからの展開はどのようにお考えですか？

当店のSNSアカウントでも、大阪欄間の魅力を発信しています。コロナ禍の影響で、デパートなどの工芸展は減少していますが、現在も開催されているさまざまなイベントで、欄間の美しさを広めたいと考えています。

建売住宅では欄間を設置することが難しいかもしれませんが、若い方々にも欄間の存在を知っていただき、将来家を建てる際には欄間を取り入れていただけたらと思います。最近では、注文住宅でも个性的で、優雅さや遊び心を備えた住宅が増えていると聞きます。また、住宅の「和室」を研究する団体があるという記事も読みました。こうした流れの中で、欄間が再び注目されることを期待しています。

賞として、優勝された富士岡に贈呈されています。こういったものをきっかけに、本来の「大阪欄間」を知ってもらえたらと思います。



欄間の彫刻を彫る木下文男様

**会社概要**

会社名：木下らんま店  
代表者：木下文男  
所在地：大阪府摂津市鳥飼野々1丁目27番24号  
従業員数：3名  
ホームページ：<https://kinoshitaranmaten.hp.peraichi.com/>

木下らんま店

mocca(壺花)



ちょっと  
一息の  
木と  
短歌

金色の  
ちひさき鳥の  
かたちして  
銀杏ちるなり  
夕日の岡に  
与謝野晶子

衝撃的なデビューから、近代日本を代表する  
浪漫主義の歌人となった晶子

与謝野晶子は明治から昭和にかけて活躍した歌人です。22歳の頃、歌会で出会った妻子ある与謝野鉄幹と恋に落ち、鉄幹の編集による処女歌集『みだれ髪』を発表。若い女性の官能をあらわにした作品により、明治の歌壇に大きな衝撃を与えました。その後、鉄幹と結ばれ、次第に激情的な歌風は沈静化し、幻想的・浪漫的なものに転じていきました。

絵画や映像作品を見ているかのような  
躍動感と色彩にあふれる情景描写

掲出歌『金色の』は、『みだれ髪』の4年後に発表されたドラマチックな一首です。

「まるで金色の小さな鳥が舞うように銀杏の葉が散っています。夕日に照らされて輝く岡に」——晶子は「黄葉した銀杏の葉を『金色の小さな鳥』に例えました。これにより、風に吹かれて散りゆく葉が、あたかも自らの意思で飛び回っているかのような躍動感を生み出しています。

また、色彩あふれる情景を切り取るだけでなく、字面のテクニックによって一層きらびやかな印象を与えていることも見逃せません。イチョウの漢字表記は一般

的に「植えると孫の代になって実がつく樹」という意味で「公孫樹」と書きますが、晶子は実を指す場合に多く使われる「銀杏」をあえて用い、上の句の「金」と下の句の「銀」を対比させました。

現代でも、街並みのそこかしこで  
飛び回っている「ちひさき鳥」

イチョウは現代でも街なかでよく見かける身近な木です。硬い地面でも育ち、車道からの排気ガスにも強いことや、葉や幹に水分が多く燃えにくいこと、秋には美しく色づくことなどが街路樹に選ばれる理由です。落葉の季節を迎えたら、あなたも金色の小鳥を探してみたいかがでしょうか。

鑑賞のヒント

この短歌では、葉を鳥に例える「比喩法」だけでなく「倒置法」も使われています。下の句は意味通りに並べると「夕日の丘に 銀杏ちるなり」となりますが、「ちるなり」と言い切っているから「夕日の岡に」と付け加えたことで味わい深い余韻が生まれています。

EIDAI Headline News

テレビ朝日系ドラマ 美術協力

南くんが恋人!?



当社は、7月16日にスタートしたテレビ朝日系 ドラマ『南くんが恋人!?』に美術協力をしました。主人公たち家族が住む家のリビングと、主人公の部屋のセットに「銘樹モクトーンC 2Pタイプ ベールチェリー」が使われました。

「湘南の海に近い商店街の中にある、懐かしい雰囲気の温かみのある家のセットを作りたかった。ベールチェリーの可愛い色味や天然木の表情がイメージに合い、選ばせていただいた」とセットを担当されたデザイナー様からコメントをいただき、思い描いていた通りの空間の仕上がりにご満足いただきました。



詳細はこちら



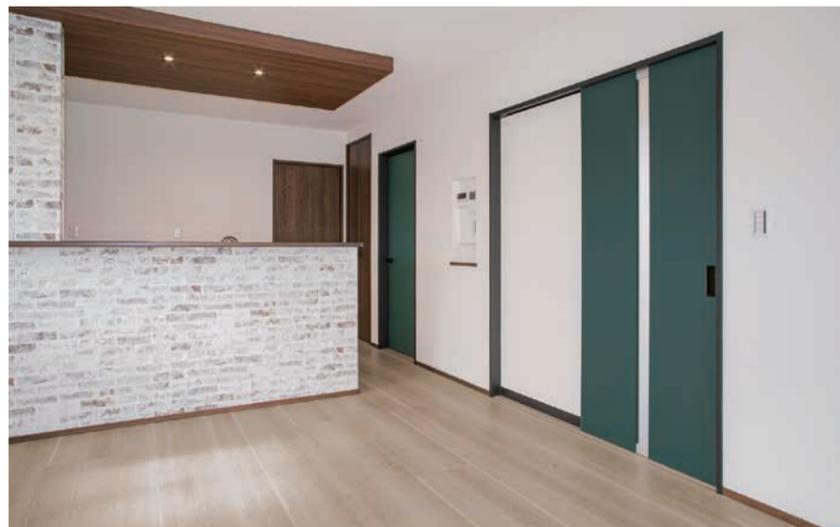
リビング



主人公の部屋



『銘樹モクトーンC』は今回採用いただいたベールチェリーをはじめ、2024年10月発売の新色2色を含む全11種類の多様な樹種、木目を活かした、色をまとった天然木を用いたフローリングです。ピース幅も150mm幅の2Pタイプと100mm幅の3Pタイプがあり（一部樹種2Pタイプのみ）、色が引き出す新しい魅力と表情をお好みのデザインで、お楽しみいただけます。



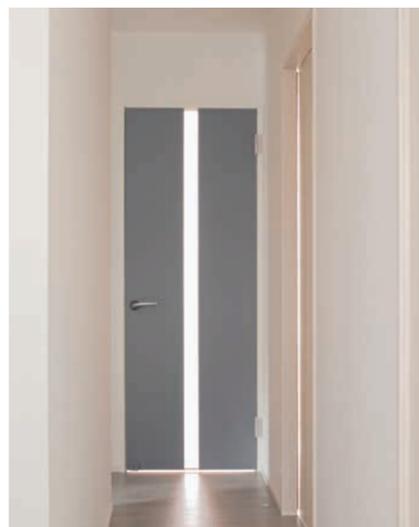
1階リビング／●室内ドア『デコルシェ』デザインPV カラーA14  
●フローリング『スキスムSフロア シートタイプ』ライトグレージュ柄  
●カウンター『集成材カウンター』ショコラブラウン色



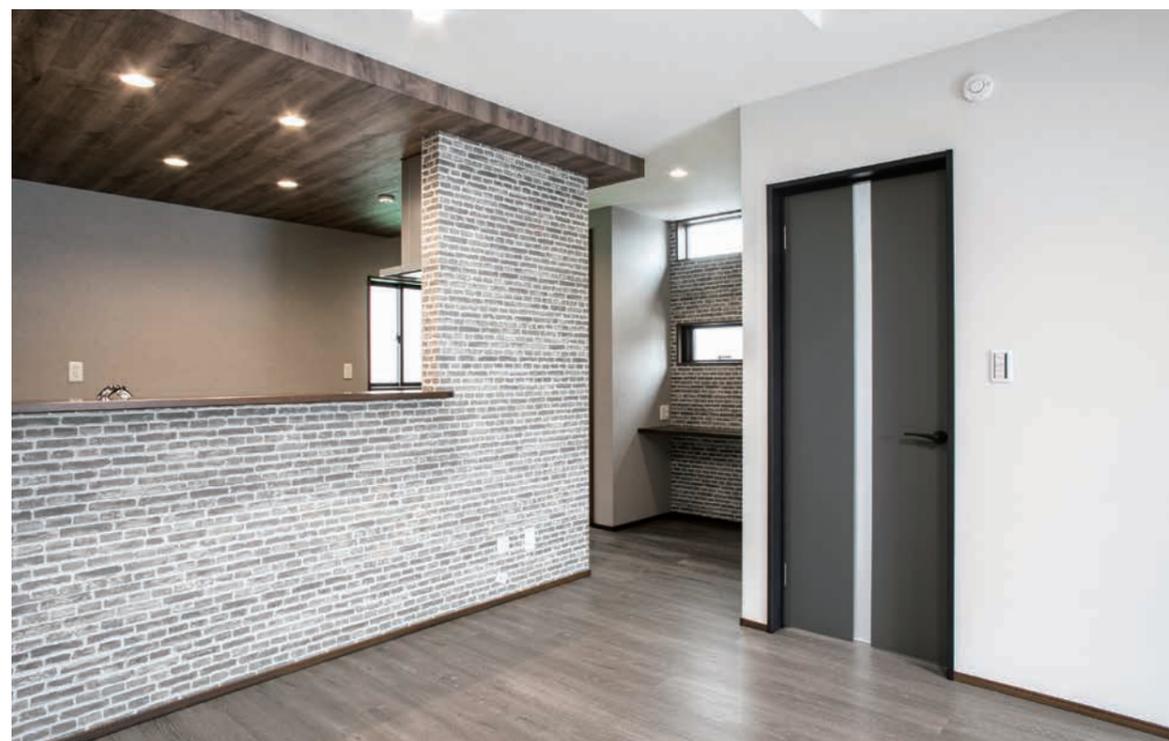
1階ホール／●シューズボックス フルフラットデザイン  
ショコラブラウン柄



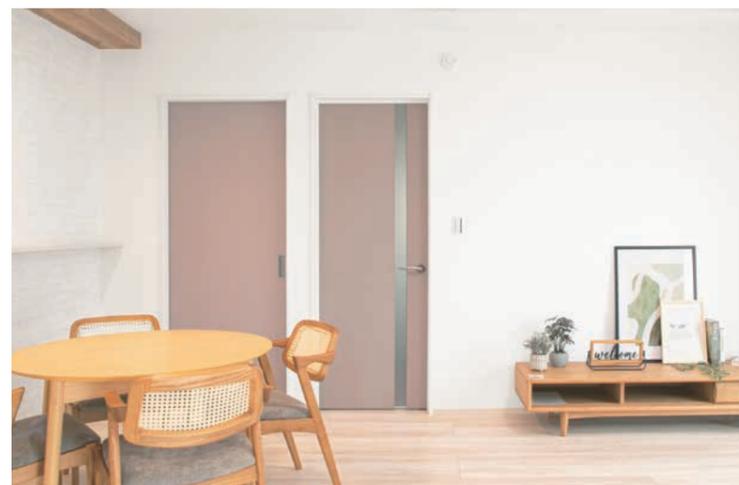
1階リビング／●室内ドア『デコルシェ』デザインPV カラーA19  
●フローリング『スキスムTフロア シートタイプ』マニッシュエルク柄  
●カウンター『集成材カウンター』ハーモニックホワイト色



1階洋室／●クロゼット フルフラットデザイン ハーモニックホワイト柄



1階リビング／●室内ドア『デコルシェ』デザインPV カラーA20 ●フローリング『アトムジェニック』ライムドオーク柄  
●カウンター『集成材カウンター』ショコラブラウン色



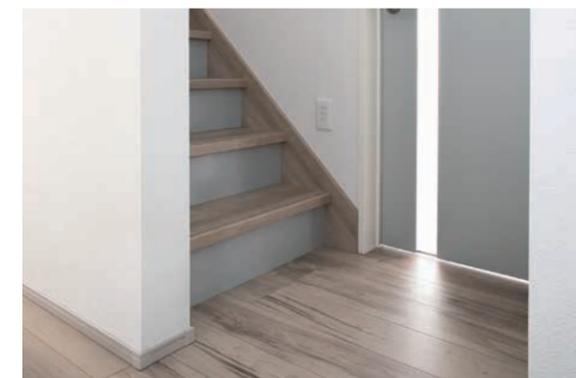
1階リビング／●室内ドア 右)『デコルシェ』デザインPE カラーA07  
左)『デコルシェ』デザインPF カラーA07  
●フローリング『アトムジェニック』シャンペトルオーク柄



上)階段／●『KSGL階段』シャンペトルオーク柄 丸棒手摺  
単色ホワイト色  
下)1階ホール／●シューズボックス フルフラットデザイン  
ハーモニックホワイト柄



1階リビング／●室内ドア『デコルシェ』デザインPE カラーBLG  
●フローリング『アトムジェニック』フォースメーブル柄  
●カウンター『集成材カウンター』ライトグレージュ色



階段／●踏板『KSGL階段』フォースメーブル柄  
●蹴込板『ユニカラーセレクション』ブルーグレー柄

室内ドア『デコルシェ』  
フローリング、玄関収納、  
カウンターほか

株式会社横尾材木店様は、埼玉県を中心に群馬県、栃木県、茨城県で新築分譲やリフォーム事業を展開しています。このたび、室内ドア『デコルシェ』や室内階段に『ユニカラーセレクション』の蹴込みを使用した建売住宅を建築しました。  
建売住宅だからこそ、間取りや外観を同じデザインにせず、お客様の住まい選びをより楽しくするために、1棟1棟が違った顔を持つ個性豊かな住宅を提供しています。  
今回のkigokoroでは株式会社横尾材木店様の採用事例をご紹介します。



株式会社横尾材木店  
設計・施工管理部 設計課 主任  
狩野 勇太 様

今回、トレンドのカラーやフローリングに合わせやすい淡いグレー系など、豊富なカラーバリエーションを持つ室内ドア『デコルシェ』を採用しました。各棟で異なる色柄を取り入れることで個性を演出し、訪れる人々に深い印象を与えるユニークな魅力を感じていただくと確信しています。設計にあたっては、自分が使ってみたくらい色やチャレンジ的なカラーも取り入れましたが、どれも個性的で他社との差別化ができたと思います。

株式会社横尾材木店は、JAS(充実・安心・信頼)をモットーに、個性豊かなデザインと「見えないところに手を抜かない」住宅づくりを追求しています。また、購入後も安心していただけるサポート体制で、アフターサービスにも力を入れています。お客様の多様なニーズに応えるため、常に最新の技術とデザインを取り入れ、快適で安心な住まいを提供することを目指しています。

施工：株式会社横尾材木店

# 日本の木になる風景

群馬県 富岡市

富岡製糸場の桑



## 世界遺産、富岡製糸場の敷地内に 蚕の餌となる桑畑を生態展示

今年で世界遺産登録10周年を迎える富岡製糸場。当時、大蔵省租税正だった渋沢栄一をはじめ、5名が設置主任に任命され、国家事業としてフランスの技術を取り入れた形で1872年に完成した。群馬県一帯が、奈良時代より斜面地を利用した蚕の餌となる桑の栽培が盛んで、沼田市には天然記念物に指定されている日本最大の山桑の木「薄根の大クワ」が今でも残っている。富岡の地に製糸工場が建設されたのも周辺で養蚕業が盛んで、原料の繭が調達しやすかったからだ。

広い敷地内には繭を貯蔵していた東・西置繭所をはじめ、働いていた工女達の寄宿舎や蒸気釜所など、100棟以上の建造物がほぼ当時の姿で残っている。中でも創設時にフランスから導入した繰糸器が300釜設置されている繰糸所は圧巻だった。当時は世界最大規模の器械製糸工場だったそうだ。敷地内ではフランス式繰糸器の実演や蚕の生態展示、当時の生活を垣間見ることが出来る展示コーナーなど、深く富岡の歴史を学ぶことができる。

また、周辺には養蚕業を営んでいた住宅建築(富沢家住宅・中之条町)や明治時代末から昭和初期に形成された「赤岩地区養蚕農家群」などがあり、古い養蚕農家の形式を今に伝えている。合わせて訪れることで、世界に誇った生糸産業を肌で感じてもらいたい。

## EIDAI HISTORY 第21回 建材(木質フローリング)

前回到引き続き、建材(木質フローリング)の歴史についてご紹介します。

1980年代後半、時代は「パブル景気」と呼ばれる空前の好景気を迎えていました。大蔵省(当時)の金融引締め政策等によりパブルは崩壊し、経済は長期停滞に突入しました。当社はこの時期、『タフトップHi』や『ロイヤルフローリング』を発売し、フローリング業界のトップメーカーへと成長しました。その後、『直貼りフローリングダイレクト』や『遮音直貼りフローリングダイレクト55』を相次いで市場投入し、利益が急増しました。この利益をもとに、当社はさらなる高機能で高度な加工技術を取り入れた製品の開発を進め、床暖房の開発にも着手しました。

1989年(平成元年)、当社は「床暖房セットHi」を発売し、床暖房製品の展開をスタートさせました。この製品は4mm厚のオーク材を使用し、冬は床暖房、春夏はフローリングカーペットとして使用でき、フッ素樹脂性を兼ね備えたものでした。ただし、施工タイプではなく、電気カーペットのように敷いて使用するものでした。本格的な床暖房木質フローリングの発売は1991年(平成3年)の「ハイホット」から始まりました。

1988年(昭和63年)ごろから市場に登場し、マーケットが形成され始めました。床暖房には、床下に設置した発熱体に電気を通して部屋を暖める電気式と、床下に敷いた温水パイプに温水を循環させて暖める温水式があり、さらに熱源をフローリングの基材内に組み込む「ハイホット」が形成され始めました。床暖房には、床下に設置した発熱体に電気を通して部屋を暖める電気式と、床下に敷いた温水パイプに温水を循環させて暖める温水式があり、さらに熱源をフローリングの基材内に組み込む「ハイホット」が形成され始めました。

売上高と経常利益の推移 (単位:百万円)

年度	売上高	経常利益
1984年度	46,120	939
1985年度	47,108	2,174
1986年度	50,234	5,554
1987年度	61,190	6,554
1988年度	67,472	7,131
1989年度	71,570	7,121
1990年度	78,736	6,377

み込む一体型と、熱源の上にフローリングを施工する分離型がありました。当時、熱効率の高い一体型床暖房が注目を集めていました。

1989年(平成元年)、当社は「床暖房セットHi」を発売し、床暖房製品の展開をスタートさせました。この製品は4mm厚のオーク材を使用し、冬は床暖房、春夏はフローリングカーペットとして使用でき、フッ素樹脂性を兼ね備えたものでした。ただし、施工タイプではなく、電気カーペットのように敷いて使用するものでした。本格的な床暖房木質フローリングの発売は1991年(平成3年)の「ハイホット」から始まりました。

「ハイホット」は、熱に強い天然木の基材にフィルムヒーターを組み込んだ一体型床暖房で、素早く温まり、熱効率も高いため、ランニングコストを抑えることができました。さらに、ツキ板の天然木仕様(デザイン性が高く、完全防水タイプであるため、リビングや洗面所など多様な場所で使用されました。

1994年(平成6年)には「ハイホットII」を発売。熱源にコードヒーターを組み込み、雁行タイプを採用することで、加熱による伸縮や反りをさらに抑えました。1998年(平成10年)には、基材にパネルヒーター(PTCヒーター)を組み込んだ「ハイホットPTC12」を発売しました。この製品は、ヒーターが温



ハイホットII (98'99床・壁・階段・建築部材・EDホームカタログより)

度に応じて通電量を調整する「PTCヒーター」を使用し、温度ムラやムダな発熱を防ぐことで、ランニングコストを低減させました。また、一般の床材と同じ厚さの12mmを実現しました。



ハイホットU (98'99床・壁・階段・建築部材・EDホームカタログより)

温水式一体型床暖房では、1998年(平成10年)に「ハイホットU」を発売しました。温水式では、従来、下地に温水マットを敷設し、その後フローリングを施工する必要がありました。しかし、「ハイホットU」はあらかじめ満加工されたフローリングを施工し、そこに温水パイプを組み込む一体型のため、工事の手間を大幅に省力化できました。さらに、施工後の厚さを14.5mmに抑え、バリアフリーにも対応しました。

一体型床暖房は熱による基材の反りや伸縮を抑えるのももちろん、いかに床下に熱を逃がさずに表面への熱放射率

を上げるかで、各建材メーカーはしのぎを削っていました。当社も、熱源を内蔵する位置を研究するほか、基材に内蔵するために彫り込む深さなどの精度を高めるなど、細部にわたる研究を続けました。当社では1993年(平成5年)に更生債権の繰り上げ弁済を行い、更生計画を終結しました。さらに、1995年(平成7年)には年商1,000億円を達成するなど、明るいニュースが続きました。しかし、日本経済は1997年(平成9年)以降、金融破綻を伴う深刻な不況に見舞われ、当社もこの影響を受け、緊急不況対策を発表するなど、難しい舵取りを迫られることになりました。しかし、このような苦境の中でもさらなる製品の改良を施し、高機能な床暖房の開発を続けました。

(次号に続く)

永大産業株式会社 事業管理部 広報課 ©2024Eidai Co., Ltd.

編集後記

今年の夏も猛暑が続き、テレビでは熱中症への注意喚起が頻りに放送されました。エアコンなしでは命の危険を感じるほどの暑さでしたが、そんな夏もようやく終わりに近づいています。

先日、前号の企業探訪でお世話になった長岡銘竹株式会社様のワークショップに参加し、子供と一緒に竹かごを作りました。完成した竹かごは

美しく仕上がり、フルーツや小物を載せるにはぴったりです。我が家では、竹かごに一輪挿しを組み込み、小さな花を飾ってみました。まだ暑い日が続きますが、飾っている花で涼しさを感じながら、秋の訪れを楽しみにしています。

お断り:原則、文中での敬称は省略させていただいております。

永大産業株式会社 群馬営業所 [住所] 高崎市緑町2-14-4 M'sビル401 [TEL] 027-370-0616

### 長年のお付き合いを大切に、若い力で広域サポート

永大産業株式会社 群馬営業所は4名のメンバーで、群馬県全域と栃木、長野、埼玉の一部を担当している営業所です。古くから当社をご晶屑にいただいている地場の工務店様やビルダー様をはじめ、すべてのお客様のお役に立てよう東奔西走しています。上州地域のお客様に、さらに質の高いサービスを提供すべく、所員一丸となって取り組んでまいります。



[左から] 辻堂、佐藤所長、山村、越沢



「シャンゴ」のシャンゴ風パスタ

営業マンの  
オススメ  
ランチ!!

※10月1日付の人事異動により、所長の佐藤は当社の首都圏営業部 東京営業所に異動となりました。群馬営業所在任中は大変お世話になり、ありがとうございました。